

松戸市子ども・子育て支援に関するアンケート (一般市民対象)

《アンケートご協力についてのお願い》

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

松戸市では現在、今後の子ども・子育て支援の方向性を定める「第2期松戸市子ども総合計画」(2020年度～2024年度)を作成しています。

そこで、市民の皆さまの意識を把握したく、調査を実施することにいたしました。

この調査票は、住民基本台帳(2018年8月●日現在)の中から1,000人を無作為に選び、送付しております。調査の結果は、本市の子ども・子育て支援施策の検討に利用させていただくため、ぜひ「ありのまま」のご意見をお聞かせください。

ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2018年●月

松戸市長 本郷谷 健次

※ご記入にあたってのお願い

- ① ご回答は、選択肢に“○”を付けてお選びいただく場合と、数字などを具体的にご記入いただく場合がございます。
- ② 回答した選択肢によっては、一部の方だけに答えていただく質問もあります。その場合は【 】内の説明文、矢印⇒に従ってお答えください。
- ③ “○”をつける数については、“(あてはまる番号1つに○)”、“(あてはまる番号すべてに○)”などの案内がありますので、設問ごとの案内にしたがってください。
※選択肢「その他」に“○”をした場合、具体的な内容を()内にご記入ください。
- ④ ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

●月●日(●)までにポストにご投函ください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

松戸市 子ども部 子ども政策課

電話：047-704-4007

回答者ご自身のことについて

問1. あなたの性別についてお伺いします。(あてはまる番号1つに〇)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 女性 | 2. 男性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢についてお伺いします。(あてはまる番号1つに〇)

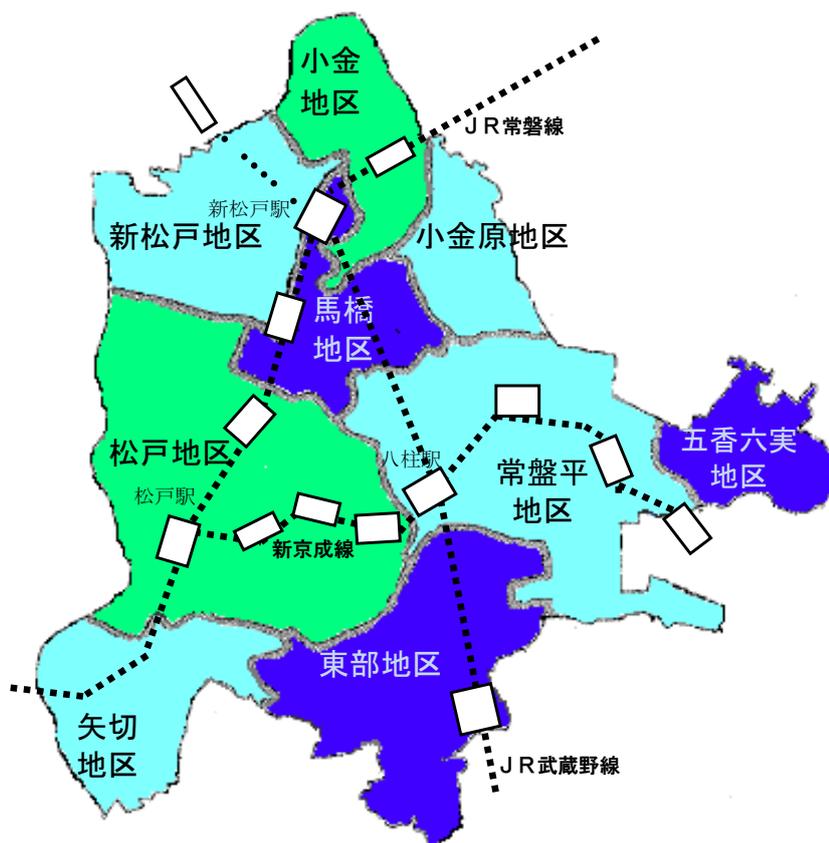
- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 3. 30代 | 5. 50代 | 7. 70代以上 |
| 2. 20代 | 4. 40代 | 6. 60代 | |

問3. あなたの家族構成についてお伺いします。(あてはまる番号1つに〇)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 親と子の2世代世帯 | 4. ひとり暮らし世帯(単身世帯) |
| 2. 夫婦だけの世帯 | 5. その他 |
| 3. 祖父母と親と子の3世代世帯 | () |

問4. お住まいの地区についてお伺いします。(あてはまる番号1つに〇)

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| 1. 松戸地区 | 4. 馬橋地区 | 7. 新松戸地区 |
| 2. 矢切地区 | 5. 小金地区 | 8. 常盤平地区 |
| 3. 東部地区 | 6. 小金原地区 | 9. 五香六実地区 |



問5. あなたの松戸市の居住年数についてお伺いします。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 3. 5年以上～10年未満 |
| 2. 1年以上5年未満 | 4. 10年以上 |

問6. あなたの「子育て」経験についてお伺いします。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 現在、子育てをしている(または、17歳までの子どもがいる) |
| 2. 子育てをした経験がある(または、18歳以上の子どもがいる) |
| 3. 子育てをしたことはない |
| 4. その他() |

少子化について

問7. このまま少子化が進むと、少人数で個に応じた教育が受けられるなどの良さもある反面、将来的には社会経済全体にさまざまな問題を招くと言われていています。少子化問題について、あなたの考え方に最も近いものはどれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 非常に問題だと思う | ⇒ 問7-1へ |
| 2. 多少問題だと思う | ⇒ 問7-1へ |
| 3. あまり問題だと思わない | ⇒ 問8へ |
| 4. まったく問題だと思わない | ⇒ 問8へ |
| 5. わからない | ⇒ 問8へ |

【問7で、「1. 非常に問題だと思う」または「2. 多少問題だと思う」に○をした方にお伺いします】

問7-1. 少子化が社会に与える影響としてどんなものがあると思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | |
|--|
| 1. 人口が減少し、地域の活気や活力がなくなってしまう |
| 2. 若い労働力が少なくなり経済活動が停滞してしまう |
| 3. 年金など社会保障制度の維持が困難になり、若い人の負担が増える |
| 4. 子ども同士が遊んだり、触れ合うことが少なくなり、社会性・協調性が育ちにくくなる |
| 5. 学歴偏重主義が進み、逆に受験戦争が激化する |
| 6. 子どものことについて、親が過保護になる |
| 7. わからない |
| 8. その他() |

問8. 出生数が年々減少しています。出生数が低い主な原因は何だと思えますか。

(あてはまる番号3つまでに○)

1. 結婚して子育てをすること以外に、生きがいや価値観を見出す人が増えたから
2. 結婚年齢が高くなったから
3. 女性の社会進出が進み、初産の年齢が高くなっているから
4. 出産・子育ては経済的負担が大きいから
5. 仕事と子育ての両立が難しいから
6. 住宅や遊び場など、子育てに望ましい住環境が整っていないから
7. 子育てを支援するサービスが十分でないから
8. 地域の人など、身近で子育てを支えてくれる人がいなくなったから
9. 社会の動向に対して、将来への不安を感じる人が増えているから
10. わからない
11. その他 ()

問9. 国は「ニッポン一億総活躍プラン」の目標の1つに、出生率の向上を掲げています。このような政策が展開されることについて、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 少子高齢化の解消に向け、何としても出生率を向上させる必要がある
2. 出生率向上よりも、高齢化対策として社会保障システムを見直す必要がある
3. 子どもを生む希望をかなえることが最も重要であるのに、出生率という数字の関心が高いことに違和感がある
4. いずれ適切な状態になるので、特別な政策を展開する必要はない
5. 現状で何も問題はない
6. わからない
7. その他 ()

あなた自身の結婚や子どもに関する意識について

問 10. あなたは大人になるとはどういうことだと思いますか。(あてはまる番号2つまでに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 経済的に自立すること | 6. 自分の行動に責任をとれること |
| 2. 親と離れて一人で生活すること | 7. 子どもを持ち、育てること |
| 3. 仕事で役割と責任を果たすこと | 8. わからない |
| 4. 結婚して家庭を持つこと | 9. その他 |
| 5. 地域や社会で役割を果たすこと | () |

問 11. あなたの結婚に対する考えに近いものはどれですか。(あてはまる番号2つまでに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 好きな人といっしょにいられる | 7. 時間やお金が制限される |
| 2. 精神的に安心できる | 8. 家事や子育てが大変 |
| 3. 経済的に安定できる | 9. 生活が便利になる |
| 4. 子どもや家族がもてる | 10. 親戚づきあいが面倒 |
| 5. 親から独立できる | 11. わからない |
| 6. 親や祖父母が喜ぶ | 12. その他 () |

問 12. あなたの、子どもを持つことに対する考えに近いものはどれですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 子どもがいると生活が楽しい |
| 2. 子育てすると自分も成長できる |
| 3. 家族の結びつきを強める |
| 4. 家の後継ぎができる |
| 5. 社会的に認められる |
| 6. 子育ては大変だと思う |
| 7. 子どもがいると自由がなくなる |
| 8. 子どもがいると経済的負担が増える |
| 9. 子どもがいると肉体的・精神的負担が増える |
| 10. 老後の面倒をみてもらえる |
| 11. わからない |
| 12. その他 () |

問 13. あなたは、子どもを取り巻く環境が変わってきたと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい ⇒ 問 13-1へ

2. いいえ ⇒ 問 14へ

【問 13 で、「1. はい」に○をした方にお伺いします。】

問 13-1. 子どもを取り巻く環境が変わったと思うのは、どのようなことですか。

(あてはまる番号3つまでに○)

- | |
|---|
| 1. 子どもが減って、近所でもあまり見かけなくなった |
| 2. 携帯やスマートフォン、パソコン、インターネットなど、子どもの遊び方が変わった |
| 3. 子どもが犯罪に巻き込まれるような、危険や不安が増した |
| 4. 共働きで日中不在の家庭が増えた |
| 5. 子どもと親の関わり方や接し方が変わった |
| 6. 地域と子どもの関わる機会が減った |
| 7. 生活が豊かになり、物やお金に対する子どもの考え方が変わった |
| 8. 子ども同士の付き合い方や関係が変わった |
| 9. 子どもの食生活が変わった |
| 10. その他 () |

問 14. 現在あなたは、小学生以下の子どもにふれあう機会がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ある ⇒ 問 14-1へ

2. ない ⇒ 問 15へ

【問 14 で、「1. ある」に○をした方にお伺いします。】

問 14-1. 小学生以下の子どもとふれあうのは、どのようなときですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 子どもや孫とふれあうとき | 4. 近所の子どもとふれあうとき |
| 2. 兄弟・姉妹や親戚の子どもとふれあうとき | 5. ボランティア活動のとき |
| 3. 町内会や子ども会の活動のとき | 6. その他 () |

子どもへの虐待について

問 15. あなたは、身近なところで虐待かもしれないと思ったことはありますか。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---|
| 1. ある ⇒ 問 15-1、2 へ |
| 2. 虐待かどうか分からないが、おかしいなと思ったことがある ⇒ 問 15-1、2 |
| 3. ない ⇒ 問 16 へ |

【問 15 で、「1. ある」または「2. 虐待かどうか分からないが、おかしいなと思ったことがある」に○をした方に伺います。】

問 15-1. その時の状況は、どのようなものですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 子どもの泣き声が頻繁に聞こえた |
| 2. 子どもを叩いたり、つねったりしていた |
| 3. 厳しくしつけをしていた |
| 4. 食事を長時間与えなかったり、子どもを長時間放置したりしていた |
| 5. 感情的な言葉を子どもに投げかけていた |
| 6. 子どもが病気や怪我をしても、病院などに連れていかなかった |
| 7. その他 () |

【問 15 で、「1. ある」または「2. 虐待かどうか分からないが、おかしいと思ったことがある」に○をした方に伺います。】

問 15-2. その時どのように対応しようと思いましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 市役所に連絡をする | 7. 保健福祉センターに連絡する |
| 2. 児童相談所に連絡をする | 8. 知り合いの人たちで相談にのる |
| 3. 民生委員・児童委員に相談する | 9. 様子を見る |
| 4. 警察に連絡する | 10. どうして良いか分からなかった |
| 5. 保育所(園)や幼稚園、学校などに連絡する | 11. 特に何も思わなかった |
| 6. 健康福祉センター(保健所)に連絡をする | 12. その他 () |

地域の中での子育てについて

問 16. 今後の子育てに対して、地域全体での取り組みが必要だと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 3. あまりそう思わない |
| 2. まあそう思う | 4. そう思わない |

問 17. 地域の親子のために、あなたはどのようなことができますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 出会った時に気軽に声をかけあうなど、積極的に子どもにかかわる |
| 2. 「子どもがうるさい」とか「いまどきの親」などと一方的な考え方を変える |
| 3. 子どもが良くないことをしているのを見かけたら注意する |
| 4. 子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的にかかわる |
| 5. 育児などで困ったことがあった場合には相談にのる |
| 6. 子どもが危険な目に遭いそうな時は手助けや保護をする |
| 7. 緊急の用事などの時に一時的に子どもをみる |
| 8. 交通機関や施設の利用時に子ども連れを手助けする |
| 9. 特にない |
| 10. その他 () |

子育て全般について

問 18. 松戸市のどのようなところが、子どもの成長・教育によいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(それぞれ1つずつに○)

	そう思う	そう思わない	わからない
1. 保育所(園)・幼稚園などが利用しやすい	1	2	3
2. 保育所(園)・幼稚園などの教育・保育内容がよい	1	2	3
3. 居住環境がよい	1	2	3
4. 商業施設が多い	1	2	3
5. 街の自然環境がよい	1	2	3
6. 教育環境がよい	1	2	3
7. 医療環境がよい	1	2	3
8. 街の治安がよい	1	2	3
9. 文化芸術の鑑賞や活動が充実している	1	2	3
10. 子どもの遊び場が充実している	1	2	3
11. 通学・送迎に利用できる交通環境がよい	1	2	3

問 19. あなたは、より子どもを生み育てやすくするために、国や自治体にどのような「政策」を期待しますか。次の中からあなたが特に強く期待するものを教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

<p>【子どもを預ける施設・事業の充実】</p> <p>1. 幼稚園や保育所（園）を総合的に活用し、子どもを預けられる環境を充実すること</p> <p>2. 認可保育所だけでなく、小規模保育など、より家庭的な雰囲気の実業を充実すること</p> <p>3. 駅前に子どもを送迎してくれる一時預かり施設があること</p> <p>4. 小学校の放課後などに生活の場を提供する放課後児童クラブの施設を充実すること</p> <p>5. 一時預かり、ファミリーサポートセンターなどの子どもを預けられる事業を充実すること</p>
<p>【悩みを相談する場所や事業の充実】</p> <p>6. 妊娠中の悩みや、育児や教育などについて気軽に相談できる、電話、面談、メール相談などを充実させること</p> <p>7. 乳幼児を連れて気軽に集いその場で育児相談などが出来る施設（おやこDE広場、子育て支援センター）を増やすこと</p> <p>8. 初めて自分の子どもを持つ前に赤ちゃんに触れ合える機会を持つなど体験を増やすこと</p>
<p>【子どもの育ちや学びへの支援】</p> <p>9. 子どもが気軽に集い、遊びやスポーツなどが出来る体育施設や広場を増やすこと</p> <p>10. 子ども達が地域の祭りや行事に参加する機会を増やすこと</p> <p>11. 子どもたちが、学ぶ力や社会参加に必要な力を身につけることなどの学習支援を行うこと</p> <p>12. いろいろな仕事や職業について地域の大人に教えてもらえる機会をつくること</p> <p>13. 発達障害について相談しやすい環境をつくること</p>
<p>【子どもや子育て家庭を取り巻く環境の整備】</p> <p>14. 女性が子育てをしながら働けるよう支援すること</p> <p>15. 乳幼児がいても、安心して街を歩けるような都市基盤の整備を進めること</p> <p>16. 子ども達が安心して外で遊んだり通学したりできるよう、防犯対策を充実させること</p> <p>17. 児童虐待、いじめ、不登校などの予防、緊急避難などの子どもを守る対策を進めること</p> <p>18. 障害児やその家族に対する支援を充実させること</p>
<p>【ワーク・ライフ・バランスの推進】</p> <p>19. 短時間雇用やフレックスタイムなどの柔軟な雇用制度の普及を事業所に働きかけること</p> <p>20. 産休や育児休業などが取りやすくなるよう事業所に働きかけること</p>
<p>【その他】</p> <p>21. 特にない</p> <p>22. その他（）</p>

